Center for East Asian Economic Studies
京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター ニュースレター
京大東アジアセンター News Letter

2014 年 12 月 01 日発行 第 547 号

CONTENTS

上海街角インタビュー ㊼

社団法人大阪能率協会アジア・中国事業支援室副室長（海外委員）
順利包装集団董事（在上海）
福喜多技術士事務所所長
福喜多俊夫

空気清浄機を持っていますか？

中国は相変わらず大気の質が悪く、PM2.5 対応の空気清浄機がものすごく売れているそうだ。上海は中国北部ほど酷くはないが、1～6 月に国の環境基準(年平均濃度 35 マイクログラム／1 立方メートル)をクリアした日数は 60%程度という。上海も昨年 12 月は最大 368 マイクログラム、平均でも 190 マイクログラムを超える日が続いた。私も友人に頼まれて日本製の空気清浄機を手荷物で持っていった。この時期多くの上海人が空気清浄機を買ったのではないだろうか。　街場で聞いてみた。

1. 20 歳代後半の女性

昨年は酷かったので買おうと思いましたが､2000 元(約 3 万 3000 円）位の機種ではあまり効果がないと聞いたので買うのを諦めました。効果があるのは最低 6000 元くらい出さないとダメだそうです。今年は比較的状態がいいのでまだ買っていません。子供が出来たら勿論買います。

2. 30 歳代前半の女性

今年の初めに買いました。寝室に置いて、夜だけ使っています。昼間は人の出入りが多いので動かしてもあまり効果がないと思っています。中国製で 3000 元くらいでした。

効果ですか？　よくわからないけれど、あまり信用していません。でも、無いよりはましでしょう。主人と私の両親には奮発して高級機をプレゼントしました。高級機は効果が高いかどうか、あまり信用していませんが気持ちの問題です。

3. 40 歳代前半の男性

うちはありません。家内は PM2.5 などには無頓着で、去年の最悪時

でもマスクもせず平気でした。子供の健康を考えたらあったほうがいいとは思いますが、空気清浄機より先に欲しいものがたくさんあるので、我家では優先順位が低いです。

4. 40 歳代中頃の女性

我家にはありません。新聞で家庭用の空気清浄機は殆ど効果がないと書いてあったので買いません。

5. 40 歳代前半の男性

フィリップス社製の高級機を持っています。でも、フィルター交換に 700 元かかり、取扱説明書には 1 カ月に 1 度交換するようにと書いてあります。河北省あたりならそれくらいの頻度での交換が必要でしょうが、上海ならもう少し間隔を空けても大丈夫でしょう。いずれにしても、すごい買い物をしたと思っています。

6. 60 歳代後半の男性

空気清浄機などいらないよ。上海の空気は昔からこんなものだった。もっと悪かったかもしれない。青空が見える日はあまりなかったから。最近、測定技術が進んで、PM2.5 がいくらとか言うけれど、昔も今も変わらないと思うよ。この年まで元気で生きてきたから、今更空気清浄機など使ってみても意味無いよ。

7. 40 歳代後半の女性

うちには日本製の空気清浄機が 3 台あります。昨年の酷い時期に両親、子供、我々夫婦それぞれの部屋用に買いました。子供は気管が弱いので、空気の悪い日用に、日本製の PM2.5 対応マスクも準備してあります。日本には PM2.5 遮断スプレーがあるそうですが、本当ですか？

（日本に戻ってからドラッグストアで聞いたら、本当にありました）

8. 40 歳代中頃の女性

あります。昨年末、主人の友達に日本から持ってきてもらいました。今年の春まで子供部屋でフル稼働していましたが、最近は比較的空気の質がいいので休ませています。

9. 50 歳代前半の男性

持っていません。昨年末には買おうかと思いましたが、いろいろ調べると効果がもうひとつはっきりしないので迷っているうちに時間が経って、最近はそれほど酷くないので結局買わずじまいです。

10. 40 歳代前半の女性

あるけれど今は使っていません。上海の空気の質は季節によって変わるから、冬になればまた必要になるでしょう。主人も私もあまり気にしないけれど、子供はのどが弱いから気休めかもしれないけれど予防策です。

質問した 10 人中 5 人が持っていると答えたので保有率は高いと言えるだろう。もっとも聞いた人は中流階級と思しき人達なので、その点は割引して考えねばならない。

中国環境保護部の発表によれば、今年上半期（1 月－6 月）の国内 74 都市の大気の質はやや改善され、PM2.5 の平均濃度は 1 立方メートルあたり 70 マイクログラムであった。

国が定めた環境基準（年平均濃度 35 マイクログラム）のちょうど 2 倍に相当するが、前年同期に比べると 7.9%低下した。全国三大重点エリアの平均濃度は、北京、天津、河北地域は 100 マイクログラム、上海が位置する長江デルタ地域は 68 マイクログラム、珠江デルタ地域は 44 マイクログラムであった。我々の感覚からすると、上海も空気清浄機は必需品のような気がするが。

以上

【中国経済最新統計】

	① 実　質 GDP 増加率 (%)	② 工業付 加価値 増加率 (%)	③ 消費財 小売総 額増加 率(%)	④ 消費者 物価指 数上昇 率(%)	⑤ 都市固 定資産 投資増 加　率 (%)	⑥ 貿易収 支 (億ドル)	⑦ 輸　出 増加率 (%)	⑧ 輸　入 増加率 (%)	⑨ 外国直 接投資 件数の 増加率 (%)	⑩ 外国直 接投資 金額増 加率 (%)	⑪ 貨幣供 給量増 加　率 M2(%)	⑫ 人民元 貸出残 高増加 率(%)
2005年	**10.4**		**12.9**	**1.8**	**27.2**	**1020**	**28.4**	**17.6**	**0.8**	**▲0.5**	**17.6**	**9.3**
2006年	**11.6**		**13.7**	**1.5**	**24.3**	**1775**	**27.2**	**19.9**	**▲5.7**	**4.5**	**15.7**	**15.7**
2007年	**13.0**	**18.5**	**16.8**	**4.8**	**25.8**	**2618**	**25.7**	**20.8**	**▲8.7**	**18.7**	**16.7**	**16.1**
2008年	**9.0**	**12.9**	**21.6**	**5.9**	**26.1**	**2955**	**17.2**	**18.5**	**▲27.4**	**23.6**	**17.8**	**15.9**
2009年	**9.1**	**11.0**	**15.5**	**▲0.7**	**31.0**	**1961**	**▲15.9**	**▲11.3**	**▲14.9**	**▲16.9**	**27.6**	**31.7**
2010年	**10.3**	**15.7**	**18.4**	**3.3**	**24.5**	**1831**	**31.3**	**38.7**	**16.9**	**17.4**	**19.7**	**19.8**
2011年	**9.2**	**13.9**	**17.1**	**5.4**	**24.0**	**1549**	**20.3**	**24.9**	**1.1**	**9.7**	**13.6**	**14.3**
2012年	**7.7**	**10.0**	**14.3**	**2.7**	**20.7**	**2303**	**7.9**	**4.3**	**▲10.1**	**▲3.7**	**13.8**	**15.0**
2月		21.3		3.2	－	-315	18.3	40.3	38.7	-0.9	17.8	15.0
3月	8.1	11.9	15.2	3.6	21.1	53	8.8	5.4	-6.5	-6.1	18.1	15.7
4月		9.3	14.1	3.4	19.2	184	4.9	0.4	-26.1	-0.7	17,5	15.4
5月		9.6	13.8	3.0	21.0	187	15.3	12.7	-6.1	0.0	17.9	15.7
6月	7.6	9.5	13.7	2.2	21.8	317	11.3	6.3	-16.3	-6.9	18.5	16.0
7月		9.2	13.1	1.8	20.6	251	1.0	5.7	-7.8	-8.6	18.9	16.0
8月		8.9	13.2	2.0	19.4	267	2.7	-2.7	-12.7	-1.4	18.4	16.1
9月	7.4	9.2	14.2	1.9	23.1	277	9.8	2.3	-6.4	-6.8	19.8	16.2
10月		9.6	14.5	1.7	22.4	320	11.5	2.2	1.8	-0.2	14.6	15.9
11月		10.1	14.9	2.0	20.0	196	2.8	-0.1	-8.7	-5.4	14.5	15.7
12月	7.9	10.3	15.2	2.5	18.8	316	14.0	6.0	-7.8	-4.5	14.4	15.0
2013年	**7.7**	**9.7**	**11.4**	**2.6**								**14.1**
1月				2.0	20.8	291	25.0	29.0	-12.4	-3.4	15.9	15.4
2月				3.2		153	21.7	-14.9	-35.6	6.3	15.2	15.1
3月	7.7	8.9	12.6	2.1	21.5	-9	10.0	14.2	-19.7	5.7	15.7	14.9
4月		9.3	12.8	2.4	19.8	182	14.6	16.6	13.9	0.4	16.1	14.9
5月		9.2	12.9	2.1	19.7	204	0.9	-0.1	-14.4	0.3	15.8	14.5
6月	7.5	8.9	13.3	2.7	19.9	271	-3.3	-0.9	-17.3	20.1	14.0	14.1
7月		9.7	13.2	2.7	20.2	178	5.1	10.8	1.2	24.1	14.5	14.3
8月		10.4	13.4	2.6	21.4	285	7.1	7.1	-11.7	0.6	14.7	14.1
9月	7.8	10.2	13.3	3.1	19.6	152	-0.4	7.4	-16.8	4.9	14.2	14.3
10月		10.3	13.3	3.2	19.2	311	5.6	7.5	-8.2	1.2	14.3	14.1
11月		10.0	13.7	3.0	17.6	338	12.7	5.4	-9.3	2.3	14.2	14.2
12月	7.7	9.7	13.6	2.5	17.2	256	4.3	8.6	-3.4	-42.6	13.6	14.1
2014年												
1月				2.5	19.8	319	10.5	10.8	-8.6	-4.5	13.2	14.3
2月				2.0		-230	-18.1	10.4	1.3	4.0	13.3	14.2
3月	7.4	8.8	12.2	2.4	17.3	77	-6.6	-11.3	6.1	-1.5	12.1	13.9
4月		8.7	11.9	1.8	16.6	185	0.8	0.7	0.5	3.4	13.2	13.7
5月		8.8	12.5	2.5	16.9	359	7.0	-1.7	8.4	-6.6	13.4	13.9
6月	7.5	9.2	12.4	2.3	17.9	316	7.2	5.5	10.3	0.2	14.7	14.0
7月		9.0	12.2	2.3	15.6	473	14.5	-1.5	14.0	-17.0	13.5	13.4
8月		6.9	11.9	2.0	13.3	498	9.4	-2.1	5.2	-14.0	12.8	13.3
9月		8.0	11.6	1.6	11.5	310	15.1	7.2	9.4	1.9	11.6	13.2
10月		7.7	11.5	1.6	13.9	454	11.6	4.6	8.7	1.3	12.1	13.2

注：1. ①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。

2. 中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、１月と２月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、（　　）内の数字は１月から当該月までの合計の前年同期に対する増加率を示している。

3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の 86%（2007 年）を占めている。⑥―⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。

出所：①―⑤は国家統計局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。